

町会連合会だより



<http://www.habikigaoka.jp/>

発行 羽曳が丘町会連合会

7月号

ウイズコロナ時代の暮らし方

梅雨に入りコロナウイルスの蔓延には一定の歯止めがかかった状態ですが、ウイルスが収束したわけではなく、私たちはウイルスと共存する生活様式を模索して行かねばなりません。その基本となる事項には次のようなことが考えられます。(4ページに政府の実践例掲載)

◎常に人と人との距離に気をつける。3密(密閉、密集、密接)のところには行かない。

人との間隔はできれば2m(最低1m)あけること。

◎高齢者や基礎疾患のある方は外出には特に気をつける。

- ・外出時には原則としてマスクを着用する。
- ・運動時や屋外で密でない場合は熱中症予防のためマスクを外す。マスク脱着は臨機応変に。
- ・帰宅時などには手洗いや手指消毒の実施(石鹸による手洗い、アルコール消毒等)を徹底する。
- ・部屋の換気はこまめに行う。エアコンや扇風機をうまく使う。
- ・近距離での会話や発声・高唱を避ける。長時間の会話も避ける。
- ・発熱や風邪の症状がある場合には外出しない。症状が良くならない時は医療機関や保健所などに相談する。
- ・人との総合接触(握手、ハイタッチ、肩を組むなど)は回避する。
- ・外出先にコロナ追跡システムなどがある際には積極的に登録しておく。

<学校の対応>

4月の新学期以来、公立の小中学校では一旦5月の連休明けまでの休校を実施しましたが、その後5月末まで延長されました。6月に入ってから登校となりましたが、密集を避けるため、各クラスを午前、午後の2班に分けた分散授業を12日まで実施、15日からは給食も始まって、朝から午後までの平常授業となる予定です。

<市施設の対応>

羽曳野市の施設であるMOMOプラザ、生きがいサロン6号館は、3月の第2週から5月中旬まで休館しました。MOMOプラザでは休館中も受付業務や、市の出先機関としての業務は行っていました。住民から図書館だけは開けられないかとの要望も強く、5月25日からは図書館と会議使用に限った貸室利用が出来るようになりました。



生きがいサロン6号館は6月1日から会議に限って利用が再開され、6月15日から再開される体操も細かい注意事項を守ることが条件となるなど、利用制限が続きます。また、飲食を伴う会合は当面許可されません。

<羽曳が丘集会所の対応>

羽曳が丘町会連合会が管理する第一・第二・第三集会所は、緊急事態宣言発出に伴い、5月31日まで利用を休止しました。6月1日から利用を再開しましたが、利用にあたっては3ページに掲載する一定のルールを守り、感染予防にご協力をお願いしています。

<羽曳が丘地区内でのイベント状況など>

羽曳が丘地区で大きな影響を受けているのが、各ボランティア団体が行ってきた福祉関連のイベントです。飲食を伴うものや声を出すものは当面禁止ということでカフェや各サロンは見合わせが続いています。体操をする場合は、熱中症の要因になるマスクは外し、掛け声は禁止といった条件が付きます。6月15日現在、羽曳が丘地区内で開催しているおもなイベントの対応状態です。

施設名	場所	状況
MOMOプラザ	羽曳が丘西2丁目	5月25日から図書館利用可（定員あり） 貸室は会議などに限り利用可
生きがいサロン6号館	羽曳が丘3丁目	6月1日から会議などのみ利用可
第一・第二・第三集会所	丘1、西3、丘9	6月1日から利用可

イベント名 主催者	開催日時 開催場所	状況
子育てサロン 校区福祉委員会	毎月第1水曜10時～12時 MOMOプラザ	当面休止。 9月から実施予定。
おしゃべりサロン 校区福祉委員会	毎月第1・第3土曜10時～12時 生きがいサロン6号館	当面休止。 9月から実施予定。
ゆうゆうクラブ ゆうゆうクラブを支える会	毎週火曜日10時～14時 生きがいサロン6号館	7月から当面2班に分かれて午前中のみ実施。
交流サロン 羽曳が丘E&L	毎月第2土曜日10時～12時 第二集会所	当面休止。
名曲クラブ 羽曳が丘E&L	毎月第2土曜日10時～12時 第二集会所	8月8日開催予定。(人数制限あり)
カフェ6号館 羽曳が丘E&L	毎週月曜日10時～14時 生きがいサロン6号館	当面休止。
いきいき百歳体操 花水木会第1部会	毎週木曜日14時から 第一集会所	当面休止。
いきいき百歳体操 羽曳が丘E&L	毎週木曜日9時45分、10時半 第二集会所	6月から再開。 当面2班に分かれて実施。

今年の盆踊りは中止

毎年8月の第4週末の2日間、羽曳が丘中央公園（丘3丁目）で開催される、羽曳が丘地蔵尊盆踊り大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止いたします。

熱中症にご注意を！

これから暑い季節を迎えます。毎年熱中症が話題となりますが、マスクを常用している今夏は特に注意が必要です。熱中症にかからないために次のことに注意してお過ごしください。

- 1) 運動中や密着・密接でないところではマスクを外す。
- 2) こまめに水分補給する。
- 3) 十分な睡眠をとり、バランスよい食事を摂る。
- 4) 家ではエアコン・扇風機を上手に使用する。
- 5) 外出時には日傘、帽子を着用する。



集会所の利用再開にあたって

羽曳が丘町会連合会が管理する第一・第二・第三集会所は6月1日から利用を再開しました。しかし、新型コロナウイルスが収束したわけではなく、現在はとりあえずの落ち着き状態であるとの認識を忘れてはなりません。治療薬やワクチンの開発がまだ開発途上の中、ご利用にあたってはコロナ後の新たな常識、新たなマナーを守ってご利用いただきたいと思います。

<ご利用の際お守りいただきたいこと>

- 1) 館内ではマスクを着用してください。
運動時にはマスクを外す代わりに、みだりに声を出さないなどの配慮をしてください。マスクをしたままでは、熱中症の危険が増すとも言われています。
- 2) 入館時には備付けの消毒液で手を消毒してください。
- 3) 館内では三密（密閉・密集・密接）にならないよう配慮してください。
（密閉）窓を開け換気扇を廻して、密閉を避けてください。30分に一度5分程度窓を全開してください。エアコン使用時は別に定める「使い方」をお守りください。
（密集）狭い部屋に大勢が入ることは避けてください。
（密接）座席はできれば2m程度の間隔に設定してください。
- 4) 使用後は机、イスを玄関入口に備付けの除菌シートでよく拭いて下さい。
- 5) 利用者名簿は毎回作成し、最低1カ月間保管してください。
後日、コロナ追跡調査などのため、提出をお願いすることがあります。

<コロナ対策時のエアコンの使い方>

- 1) 換気扇を廻す。
- 2) 空気取り入れ口として対角の窓（または扉）を2か所開ける。
1) 2) を実施することで、エアコンの効きは悪くなりますが、空気の流通は良くなります。
- 3) エアコンを使う時は、温度は25度以上にセットする。
低温にしても、エアコンに無理がかかるだけで、効果は変わりません。
- 4) 30分に一度程度、5分間窓を全開し、空気を入れ替えてください。
- 5) 暑い時は扇風機を併用してください。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成